

令和6年度

国際的エンジニア育成特別選抜 入学者募集要項

入学案内



願書受付期間	令和5年8月21日(月)～8月25日(金)
試験日	令和5年9月9日(土)
内定発表日	令和5年9月29日(金)

独立行政法人 国立高等専門学校機構
八戸工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hachinohe College

〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平16番地1

TEL (0178) 27-7233

FAX (0178) 27-9487

ホームページ <https://www.hachinohe-ct.ac.jp/>

メールアドレス nyushi-o@hachinohe-ct.ac.jp

目 次

○ 八戸高専とは	1
○ 入学者募集要項	
1. 募集定員	2
2. 選抜方法	2
3. 令和6年度入試の概要	3
○ 国際的エンジニア育成特別選抜の特徴	4
I. 国際的エンジニア育成特別選抜	
1. 出願資格	5
2. 募集人員	5
3. 出願手続	5
4. 選抜方法	6
5. 試験日時及び会場	6
6. 内定結果の通知	6
7. 内定後の手続	7
8. 合格者の発表	8
9. プレ自主探究への参加	8
○ 入学者選抜 フロー図	9
II. 受験及び入学後に配慮を必要とする者等の事前連絡	10
III. 個人情報取り扱いについて	10
IV. 入学手続等	10
V. 入学案内	10
1. 入学時に必要な予定経費	10
2. 入学料・授業料及び寄宿料免除制度	11
3. 高等教育の修学支援新制度	11
4. 奨学金制度	11
5. 高等学校等就学支援金制度	12
○ ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー	13
○ 英語学習と学習支援制度について	14
○ 試験場案内図	15

八戸高専とは

本校は、社会の多様な要請に応えるため、独自の教育目的を掲げ、創造力と開発能力を有する実践的技術者の育成に努めています。この実現のため本科1学科4コース・専攻科1専攻4コースを設置し、具体的に設定したディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）の達成を目指して教育活動を展開し、自己点検し、教育改善を進めています。

教育方針

豊かな教養の基盤の上に得意とする工学専門分野の知識と技術を身につけ、個人の自由と責任を自覚して規律を遵守し、自ら課題を発見しその解決に向けて自ら学ぶ姿勢を持ち、人類福祉の増進と社会の進展に積極的に貢献する創造力豊かな技術者を養成することを教育理念としています。

準学士課程は、教育基本法及び学校教育法に基づき、教養と工学専門分野の知識・技術を身につけるとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて自ら学ぶ姿勢を持ち、産業界のニーズに応えられる実践的・創造的技術者を育成することを目的とします。

この目的を達成するため、「誠実・進取・協調」の校訓にのっとり、自立的な人材の育成に主眼をおきながら、ものづくり・システムづくりの専門技術教育を推進します。

○ 養成しようとする技術者像

本校が養成しようとしている技術者像は、「多角的視野を持ちつつ、実験・測定技術、数理的な手法および情報処理技術を基盤に、得意とする専門技術分野の基本的素養を持った、『ものづくり』や『システムづくり』に強い実践的・創造的な技術者」です。

○ ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー（後述、13頁参照）

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

1. 求める学生像

○ 1年次入学

- AP1. 他人への思いやりができ、責任ある行動がとれる人
- AP2. 数学・理科や英語の基礎的な知識を身につけ、主体的に学習する意欲がある人
- AP3. 「ものづくり」や「科学・技術」に興味をもち、知的探究心をもって思考しようとする人
- AP4. チームで協力し、技術を通して社会に貢献する夢がある人
- AP5. 多様な人々と積極的に対話し、自分の意見や考えを表現できる人

2. 入学者選抜の基本方針

第1年次入学者選抜

次の四つの方法で選抜します。基礎学力については、本校での学習に重要な数学、理科、英語の成績を重視します。

(1) 国際的エンジニア育成特別選抜

学力確認検査、課題実験の参加及びレポート作成、並びに面接試験の総合評価によって選抜します。

(2) 推薦選抜

出身中学校長から推薦された志願者のうち、優れた素養と基礎学力を身につけ本校への入学意志が強い人を、推薦書、調査書及び面接試験の総合評価によって選抜します。

(3) 学力選抜

志願者のうち、優れた素養と基礎学力を身につけた人を、学力試験（数学、理科、英語、国語、社会）及び調査書の総合評価によって選抜します。

(4) 帰国子女特別選抜

外国における教育を受けた人で一定の条件を満たす志願者のうち、本校の学習に必要な素養と基礎学力を身につけた人を、学力試験（数学、理科、英語）、作文、面接試験及び調査書等を総合的に評価して選抜します。

令和6年度入学者募集要項

《国際的エンジニア育成特別選抜》

1. 募集定員

学 科	コ ー ス	募集人員 (うち国際的エンジニア育成特別選抜募集人員)	入学定員
産 業 システム 工 学 科	機 械 ・ 医 工 学 コ ー ス	40名 (最大4名)	計 160名
	電 気 情 報 工 学 コ ー ス	40名 (最大4名)	
	マ テ リ ア ル ・ バ イ オ 工 学 コ ー ス	40名 (最大4名)	
	環 境 都 市 ・ 建 築 デ ザ イ ン コ ー ス	40名 (最大4名)	

※入学定員には、タイ政府奨学金留学生受入事業により入学する若干名が含まれます。

2. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、国際的エンジニア育成特別選抜、推薦及び学力試験による選抜並びに帰国子女特別選抜によるものの四つの方法で行います。

❖選抜方法別募集人員❖

選 抜 方 法	募 集 定 員	
国際的エンジニア育成特別選抜	最大16名 (10%)	各コース最大4名
推 薦 に よ る 選 抜	96名 (60%)	各コース24名
学 力 試 験 に よ る 選 抜	48名 (30%)	各コース12名
帰 国 子 女 特 別 選 抜	若 干 名	

※学力試験による選抜の募集定員は、他の選抜結果等により変動します。

※上記のほか、タイ政府奨学金留学生受入事業による受入れが若干名あります。

(注) 推薦、学力試験及び帰国子女特別選抜の募集要項は10月下旬に公表予定です。

3. 令和6年度入試の概要

各コースの募集人員は40名で、国際的エンジニア育成特別選抜、推薦選抜、学力選抜の3つの方法で行います。

(1) 国際的エンジニア育成特別選抜

科学技術や国際交流等に興味・関心がある人材を早期に発掘し、入学前段階から「STEAM教育」を実施し入学後の教育活動につなげる体系的な教育プログラムにより、将来グローバルに活躍できる技術者を育成することを目的とした特別な選抜制度です。

英語、数学の試験、実験レポートの作成と面接によって選抜します。

❖募集人員：最大16名（各コース最大4名） ※入学定員の最大10%

❖選抜方法：9月に入学試験を行い、合格内定者を決定します。

1月に調査書等による入学資格確認を経て、最終的な合格者を決定します。

(2) 推薦選抜

中学校長からの推薦書、調査書及び面接によって選抜します。推薦選抜は、第二志望までを対象としており、第一志望で不合格となった場合でも、第二志望で合格となる場合があります。推薦選抜の結果不合格になった場合は、学力選抜の受験者となります。推薦による入学者数は、各コースとも募集人員の60%です。

(3) 学力選抜

学力試験と調査書によって選抜します。学力試験は、理科・英語・数学・国語・社会の5教科で、公立高校等との併願も可能です。また、八戸高専、一関高専、秋田高専、仙台高専の4高専の中から志望順をつけて複数校同時に応募することができる複数校受験制度を選択することができます。ただし、複数校受験制度を選択した場合は公立高校等との併願はできません。学力による入学者数は、各コースとも募集人員の30%です。なお、他の選抜試験結果等により変動することがあります。

推薦選抜及び学力選抜は、WEB出願となります。

※(2)、(3)の詳細は10月公表予定の募集要項（推薦、学力試験及び帰国子女特別選抜）に記載しますのでご確認ください。

国際的エンジニア育成特別選抜の特徴

- (1) 国際的エンジニア育成特別選抜内定者に対して、受験勉強に捉われず、中学3年生の冬休みや春休み等を利用したプレ自主探究を実施します。プレ自主探究の活動にあたり本校教員のアドバイスや実験設備の利用などが可能になり、早期技術者教育を実施します。
- (2) 国際的なエンジニアとして活躍していただくため、夏季休業中に実施される海外研修（シンガポール、モンゴルなど）に優先的に参加できます。なお、各コース1名、1回に限り渡航、滞在費が免除されます。
- (3) 国際寮（全室個室）に優先的に入寮できます。日常的に留学生と接することによって国際的な感覚が身につけられます。
- (4) 八戸高専の全学生が履修する自主探究活動において、タイ、シンガポール、モンゴルなどの学生とともに実施する国際自主探究活動に参加することができます。
- (5) 本科卒業時に所定の条件（プレ自主探究実施、海外研修参加、国際自主探究実施、自主探究ファシリテーター、TOEIC500点以上）を満足していれば、「グローバルエンジニア育成プログラム修了生」となります。

I. 国際的エンジニア育成特別選抜

1. 出願資格

令和6年3月に中学校、義務教育学校卒業見込みの者または中等教育学校前期課程を修了見込みの者で、次の各条件に該当する者。

- (1) 本校への入学の意志が確実な者。
- (2) 科学・技術や国際交流等に対する興味・関心を有し、本校への志望理由が明確な者。

※「7. 内定後の手続き」に記載のとおり、内定となっても、調査書が5段階評定の3年間の総計が108以上の要件を満たさない場合は不合格となります。

2. 国際的エンジニア育成特別選抜募集人員

国際的エンジニア育成特別選抜は各コースとも最大4名、4コースで最大16名とします。
一中学校あたりの応募人数の制限はありません。

3. 出願手続

(1) 入学願書受付期間

令和5年8月21日(月)から8月25日(金)まで(郵送の場合も、期間内必着とします。)

受付時間は、9時から16時まで。

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類は次のとおりです。

なお、①から③までの書類は本校所定の用紙を使用してください。

書 類 等	摘 要
① 入学願書・写真票・ 受 験 票	写真票に貼付する写真は、令和5年7月以降に撮影した上半身、脱帽、正面向き縦6cm×横4.5cmの大きさのもの。
② 志 望 理 由 書	本校所定の用紙に、本人が手書きで作成したもの。
③ 検 定 料	16,500円〔納入期間 令和5年8月7日(月)～令和5年8月25日(金)〕 本校所定の「入学検定料振込依頼書」により銀行等に振込み、銀行等から受け取った「入学検定料領収書・受付証明書」を「入学検定料領収書・受付証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。
④ 受験票等送付用封筒	角形2号封筒に、在籍中学校等の学校名、郵便番号、住所を記入し、志願者数に応じた切手(※)を貼付したものを、1校につき1通提出してください。(願書を持参する場合も同様です。) ※1～2名：460円、3～6名：530円、7～12名：570円、13名～：710円。(簡易書留料含む。)または、レターパックプラス(520円)を使用しても構いません。

(3) 出願の方法等

(ア) 出願書類は、封筒の表に「**入学願書在中**」と朱記し、在籍中学校等において一括して提出してください。(書類は、二つ折にしないでください。)

なお、郵送の場合は簡易書留で送付してください。

- (イ) 願書受付後の志望コースの変更は認めません。
- (ロ) 出願手続の完了した者の受験票は在籍中学校等の長宛に送付します。
 なお、**9月6日(水)**までに未着の場合は、本校学生課入試・キャリア支援係へ問い合わせてください。
- (エ) 出願書類の提出先

〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平16番地1
 八戸工業高等専門学校 学生課入試・キャリア支援係
 (連絡先) 0178-27-7233

4. 選抜の実施方法

- (1) 国際的エンジニア育成特別選抜は、学力確認検査、実験レポートの作成、並びに面接試験の総合判定に基づいて行います。
- (2) 学力確認検査は、数学と英語の2科目で、解答はマークシート方式となりますので、黒鉛筆(HB)を用意してください。
- (3) 数学、英語の学力確認検査の出題範囲は、中学校第1学年、第2学年の教科書で学習する内容です。
- (4) 実験レポートの作成は、本校が用意した実験動画を視聴後にレポート作成をしていただきます。

5. 試験日時及び会場

- (1) 選抜試験の日時

	9:40～10:30	11:00～11:50	11:50～12:30	12:40～13:40	14:10～16:40
9月9日(土)	数 学	英 語	昼 食	実験レポート の作成	面 接

- (2) 試験会場
八戸工業高等専門学校
- (3) 受験上の注意
 - ①受験生は、試験当日の9:20までに指定された試験室に入室してください。
 - ②受験票に記載されている「受験者心得」をよく読んでおいてください。
 - ③昼食が必要となりますので、弁当をご持参ください。

6. 内定結果の通知

試験結果は、令和5年9月29日(金)に在籍中学校等の長宛に発送いたします。なお、電話等による問い合わせには、応じられません。併せて合格内定後の手続き等に関する書類を発送いたします。

『国際的エンジニア育成特別選抜』の合格内定が得られなかった場合の取り扱い

国際的エンジニア育成特別選抜を受験し合格内定が得られなかった場合は、入学願書作成時に不合格の場合に希望する選抜区分（推薦選抜、学力選抜）を選択しておくことにより検定料を再納付することなく当該選択した選抜試験を受けることができます。不合格の場合に希望する選抜区分を選択せず、後に他の選抜試験の受験を希望する場合は、再度検定料の納付が必要となりますのでご注意ください。

なお、推薦選抜の受験には在籍中学校からの推薦書が必要になりますので、当該推薦書が得られない場合は推薦選抜を受験することができません。

不合格の場合に希望する選抜区分で「推薦選抜」と「学力選抜」の両方を選択しておくことにより、中学校からの推薦書が得られない場合又は推薦選抜で不合格となった場合であっても「学力選抜」を受験することができます。

推薦選抜及び学力選抜の出願や受験方法等に関する詳細は10月下旬に発表される本校入学者募集要項をご覧ください。

7. 内定後の手続き

合格内定者は、次の要件を満たすことによって合格が確定します。満たさなかった場合は不合格となります。

- (1) 調査書の各記録が優良であり、「各教科の学習の記録」における5段階評定の3年間の総計が108以上であること。
- (2) 本校が主催するSTEAM教室のいずれかを受講していること。

なお、受講要件は令和5年度に開催される教室に限りますので、前年度（令和4年度）以前に同様の公開講座等を受講していたとしても合格要件の対象とはなりません。また、10月以降受講していない内定者は、優先的に受講できるようにいたします。

令和5年度開催予定のSTEAM教室

日 程	教室の名称	日 程	教室の名称
7月8日	ロケットはなぜ飛ぶか ～PETボトルロケットコンテスト～	10月28日	水の浄化実験
9月30日	マイコンを使ったプログラミング 体験	11月4日	メカnoワールド体験塾 Bコース
10月7日	メカnoワールド体験塾 Aコース	11月11日	ペーパーブリッジを作ろう
10月15,22日	化学の学校 ※1日のみの参加でも 受講とみなします。	12月9日	まちなか文化祭

本校指定書式の調査書を令和6年1月5日(金)から1月10日(水)の期間内に持参、もしくは郵送(期間内必着)で提出してください。

8. 合格者の発表

令和6年1月24日(水)10時に受験番号を本校に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。また、在籍中学校等の長に「合格通知書」等を発送しますので、**入学確約書を令和6年2月5日(月)必着で郵送または持参により提出**してください。

なお、電話等による問い合わせには、応じられません。

『国際的エンジニア育成特別選抜』で「7. 内定後の手続き」において示す合格要件を満たさなかった（不合格となった）場合の取り扱い

国際的エンジニア育成特別選抜による選抜で「7. 内定後の手続き」において示す合格要件を満たさなかった（不合格となった）場合、**入学願書の不合格の場合に希望する選抜区分で「学力選抜」を選択していた場合は、学力選抜の志願者**となります。この場合学力試験を受けるための**検定料の再納入は不要**です。なお、**不合格の場合に希望する選抜区分を選択せず学力選抜の受験を希望する場合は、再度検定料の納付が必要**となりますのでご注意ください。

受験方法等に関する詳細については、10月下旬に発表される本校入学者募集要項をご覧ください。

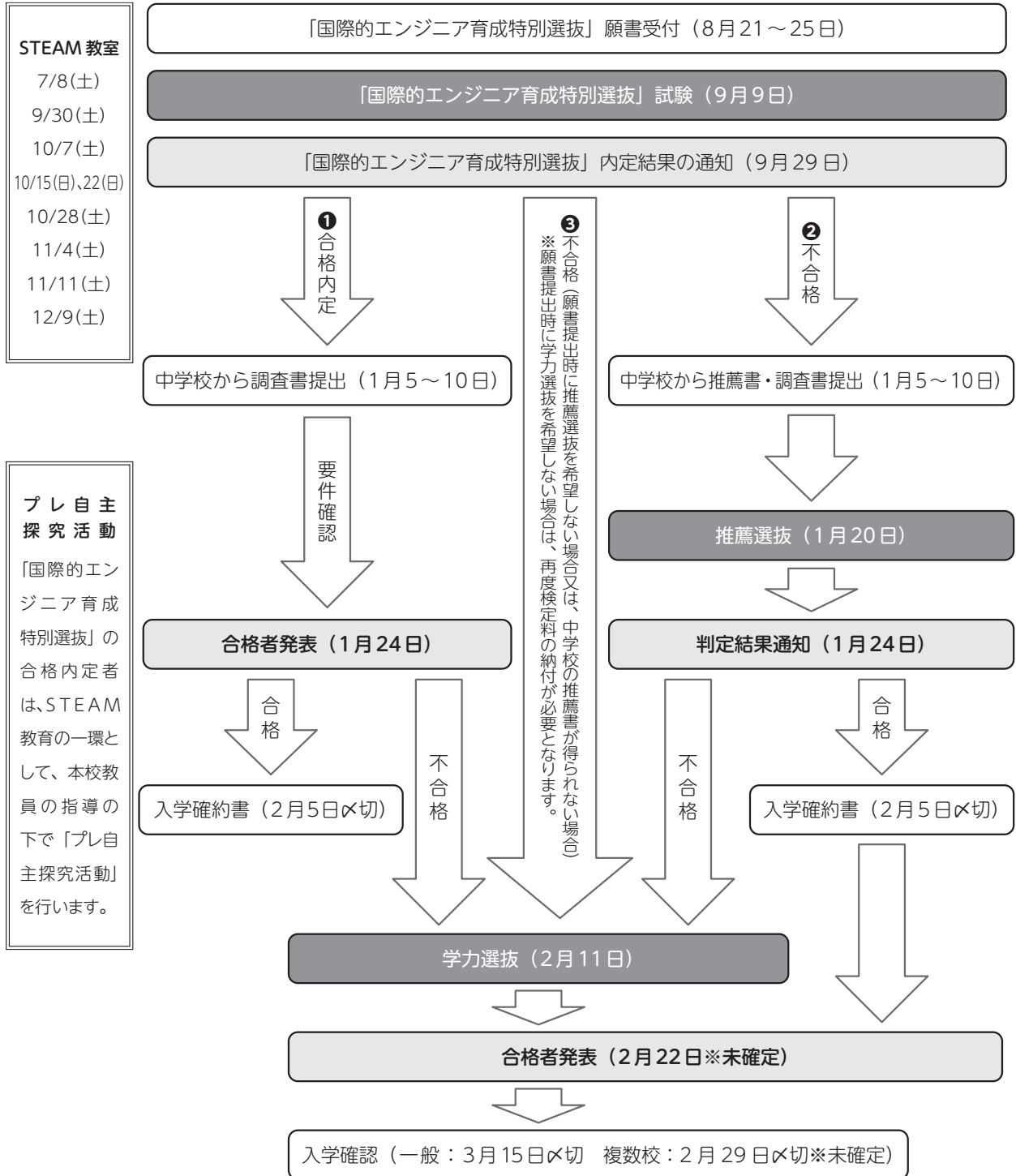
9. プレ自主探究への参加

合格内定者には、12月から3月の期間にプレ自主探究に取り組んでいただきます。

プレ自主探究では、本校教員指導のもと、与えられた課題に取り組んでいただきます。参加者は、課題解決力、プレゼン力、振り返り力（評価力）が育成され、本校入学後の自主探究活動にその能力が活かされます。なお、プレ自主探究の参加時に、国際寮の見学や留学生との懇談の場を設ける予定です。

詳細は、内定発表後に在籍中学校等の長へ資料を送付します。

入学者選抜 フロー図



注1) 入学願書提出時に不合格の場合に希望する選抜区分において「推薦選抜」と「学力選抜」の両方を選択した場合は、「国際的エンジニア育成特別選抜」「推薦選抜」「学力選抜」の3種類の選抜試験の志願者となります。

注2) 「推薦選抜」は中学校からの推薦書が必要になりますので、期限までに当該推薦書が得られない場合は受験できません。

注3) 「国際的エンジニア育成特別選抜」の合格内定者が最終合格するためには、
①中学校の調査書が5段階評定の3年間の総計が108以上であること
②STEAM教室を1回以上受講していること
が要件となります。

注4) 入学願書提出時に不合格の場合に希望する選抜区分において「推薦選抜」と「学力選抜」の何れも選択せず、後にこれら選抜試験の受験を志願することとなった場合は、再度検定料の納付が必要になりますのでご注意ください。

Ⅱ. 受験及び入学後に配慮を必要とする者等で入学を志願する場合の事前連絡

本校では、難聴者、弱視者、その他身体の不自由な者及び発達障害等の理由により、受験上及び修学上の支援が必要な者に対して、合理的配慮の提供を行っています。合理的配慮の提供が必要な受験者は、在籍中学校等を通じて、本校学生課入試・キャリア支援係に直接その事情を連絡し、別に、次の事項を記入した「身体等の状況の記録」を作成し、医療機関が発行した健康診断書など、「身体等の状況の記録」に記載した内容を証明する書類を添付して提出してください。

- (1) できるだけ詳細な身体等の状況及び中学校等で配慮している措置
- (2) 受験に当たって配慮してほしい措置
- (3) 入学後、本校において特に配慮する必要がある措置又は指導上留意すべき事項

提出の時期 令和5年8月2日(水)まで

連絡先 八戸工業高等専門学校 学生課入試・キャリア支援係 TEL (0178) 27-7233

Ⅲ. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

Ⅳ. 入学手続等

1. 合格者に対して、令和6年3月19日(火)10時から入学手続を行うとともに、学校の概要等についても説明しますので、保護者同伴で出席してください。
2. 当日出席しない者及び入学料を納入しない者（入学料免除等の申請者を除く）は、入学の意志がないものとして取り扱います。
3. 詳細については、合格通知の際に連絡します。

Ⅴ. 入学案内

1. 入学時に必要な予定経費

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| (1) 入学料 | 84,600円 |
| (2) 授業料 | 前期分 117,300円 (年額 234,600円) |
| 在学中に改定が行われた場合は、新授業料が適用されます。 | |
| (3) 寄宿料(寮生のみ) | 複数室 半期分 4,200円 (年額 8,400円) |
| | 個室 半期分 4,800円 (年額 9,600円) |
| (4) 学寮諸経費(寮生のみ) | |
| ・学寮運営費 | 一般寮 前期分 約61,800円 後期分 約 92,800円 |
| | 混住型国際寮 前期分 約80,000円 後期分 約119,900円 |
| ・学寮給食費 | 1ヶ月分 約29,000円 |
| (5) 教科書・教材費 | 約75,000円～86,000円 (コースによって多少違います。) |
| (6) その他諸経費 | 約40,000円 (学生会入会金など) |

- (7) 服 装 費 約10,000円 (作業服など)
- (8) 制 服 男 子 約62,000円
- 〃 女 子 約58,000円

※上記の額は改定される場合があります。

2. 入学料・授業料及び寄宿料免除制度

- (1) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡又は風水害等の被災により、入学料の納付が著しく困難であると認められた場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ入学料を免除（全額又は半額）する制度があります。但し、倒産・リストラ等による場合は認められません。
また、経済的理由で入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には、入学料の徴収を一時的に猶予する制度もあります。
- (2) 経済的理由又は風水害等の災害により、授業料の納付が困難であり、かつ、学業・人物共に優秀と認められる場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ授業料を免除（全額又は半額）する制度があります。
- (3) 学生又は学資負担者が風水害等の災害を受け、寄宿料の納付が困難であると認められる場合は、寄宿料（月額700円）を免除する制度があります。

3. 高等教育の修学支援新制度

令和2年4月から実施された高等教育の修学支援新制度に本校も対象となっております。

学ぶ意欲がある学生で、家計の収入等の要件を満たす場合には、支援区分に応じて、入学料及び授業料の減免と給付奨学金による経済的支援を受けることができます。

制度の詳細に関しましては、文部科学省HPをご確認ください。

4. 奨学金制度

- (1) 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金は、経済的理由により修学が困難である優れた学生等に対し貸与又は給付されます。

【貸与月額】（令和5年度現在）

種 類		第一種奨学金（無利子）		第二種奨学金（有利子）
		自宅通学	自宅外通学	自宅・自宅外通学共通
貸与月額	1年	21,000円 10,000円	22,500円	/
	2年		10,000円	
	3年			
	4年	45,000円 30,000円	51,000円	
	5年		40,000円	
専攻科生	1年	20,000円	30,000円	20,000円から120,000円 のうち1万円単位で選択
	2年		20,000円	

※複数の金額が設定されている場合は、いずれかを選択できます。自宅外通学の場合は、自宅通学の月額も選択できます。

※本科4、5年生及び専攻科においては、申込時の家計収入が一定額以上の場合は、各区分の最高月額以外の月額から選択することになります。

【給付月額】（令和5年度現在）

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	17,500円 (25,800円)	34,200円
第Ⅱ区分	11,700円 (17,200円)	22,800円
第Ⅲ区分	5,900円 (8,600円)	11,400円

※生活保護世帯（受けている扶助の種類を問いません。）で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人等は上表のカッコ内の金額となります。

(2) 八戸工業高等専門学校奨学金

本校では、経済的理由により就学困難であって、人物に優れ、学業に精励している学生に、奨学金として250,000円（特別奨学生は300,000円）までを給付する制度があります。

(3) その他の奨学制度

八戸市、青森市等の地方公共団体、各種民間団体、あしなが育英会、交通遺児育英会等の奨学制度があります。

5. 高等学校等就学支援金制度

御家庭の教育費負担軽減を図るための、国による授業料支援の仕組みです。本校では1年生～3年生を対象に、保護者の所得に応じて支給され、授業料負担が実質0円になります。

※就学支援金は、学生本人（保護者等）が直接受け取るものではありません。学校が学生本人に代わって国から就学支援金を受け取り、授業料に充当するものです。

なお、授業料は年間234,600円（月額換算19,550円）です。

【受給資格】

高校等（高専、高等専修学校等を含む）に在学する、日本国内に住所を有する方が対象です。ただし、次のいずれかに該当する方は対象となりません。

- ・保護者等の所得について、以下の算定式により計算した額が、30万4,200円以上の方（年収目安910万円以上の方）【算定式】課税標準額（課税所得額）×6%－市町村民税の調整控除の額
- ・高校等（修業年限が3年未満のものを除く）を卒業又は修了した方
- ・高校等に在学した期間が通算して36月（定時制・通信制等の場合は別途算定）を超えた方

ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー

【ディプロマ・ポリシー】（卒業認定方針）

本校では、以下に示す能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定します。

- DP 1. 豊かな人間性の涵養
豊かな教養と幅広い視野を備え、地球環境や人類社会における科学・技術の重要性を理解できる。
- DP 2. 数学・自然科学・情報処理知識の修得
数学、自然科学の基礎知識、及び応用数学、応用物理、情報処理に関する知識を身につけ、それらを問題解決に応用できる。
- DP 3. 専門知識の修得
得意とする専門分野の知識と技術、及び他の専門分野の基礎知識を身につけ、課題解決に応用できる。
- DP 4. 課題発見力・探究心と協働性
自ら課題を発見して探究する姿勢を持ち、協調性を発揮してチームの一員として仕事に取り組むことができる。
- DP 5. 地域社会への貢献
地域の課題に関心を持ち、その解決に貢献しようとする姿勢を持つ。
- DP 6. 異文化理解とコミュニケーション能力
異文化を理解する姿勢を持ち、討議・発表力と英語基礎力を身につけて研究発表等で活用できる。

【カリキュラム・ポリシー】（教育課程編成・実施の方針）

ディプロマ・ポリシーに掲げた人材を育成するため、一般科目の学修と連携しつつ低学年から専門科目を少しずつ配置する「くさび型教育」の特長を活かし、知識と技術を体験的に身につけられるカリキュラムを編成します。学修の成果は、試験や課題レポートなど、各科目のシラバスに記載された評価方法により評価します。具体的なカリキュラム編成方針は以下のとおりです。

- CP 1. 技術者として必要な教養と幅広い視野を身につけるため、国語、数学、英語、理科、社会、体育、芸術などの科目を、低学年を中心に開講する。
- CP 2. 専門科目の基礎となる数学、自然科学の基礎知識を身につけるため、応用数学、応用物理、情報処理に関する科目を開講する。
- CP 3. 得意とする専門分野の知識と技術を身につけるため、専門基礎及び応用科目の講義と、実験、実習などの体験的授業を有機的に組み合わせたカリキュラムを編成する。さらに、それらを課題解決に応用する能力を育成するため、高学年において創成科目や卒業研究を開講する。
- CP 4. 自ら課題を発見し、自立的に探究する姿勢を身につけるため、1学年から5学年に自主探究を実施する。またチーム内での役割を自覚し、協調性を持って仕事に取り組む姿勢を身につけるため、各種の実験・実習や創成科目、卒業研究などにおいて、協働で取り組む内容を設ける。
- CP 5. 地域の課題に関心を深めるため、地域志向科目を設ける。また地域の課題をテーマとする自主探究や卒業研究などを奨励する。
- CP 6. 討議発表力、異文化理解力を身につけるためにコミュニケーション、英語コミュニケーションなどの科目を開講するとともに、短期海外研修などの機会を設ける。またそれらを活用できる能力を身につけるため、全学年で自主探究のポスター発表を実施するほか卒業研究の英語発表を奨励する。

英語学習と学習支援制度について

本校では、国境を越えて課題発見・解決ができるエンジニアを15歳から育成することを目的とするグローバルエンジニア人材育成事業を実施しております。本事業では、グローバルエンジニアを育成するために低学年の15歳から国際性、英語能力を育成し、さらに高学年・専攻科においては英語のコミュニケーション能力、会話能力だけでなく、専門性を備えた英語力の育成を目的としています。そのため、2学年では英検準2級以上が、4学年ではTOEIC400点以上が、それぞれ進級要件として課されます。

本校では、学習支援のため英語に関する補習、高学年学生が希望する低学年学生に個別に学習指導を行う「学習支援メンター制度」などの各種学習支援制度を用意しております。

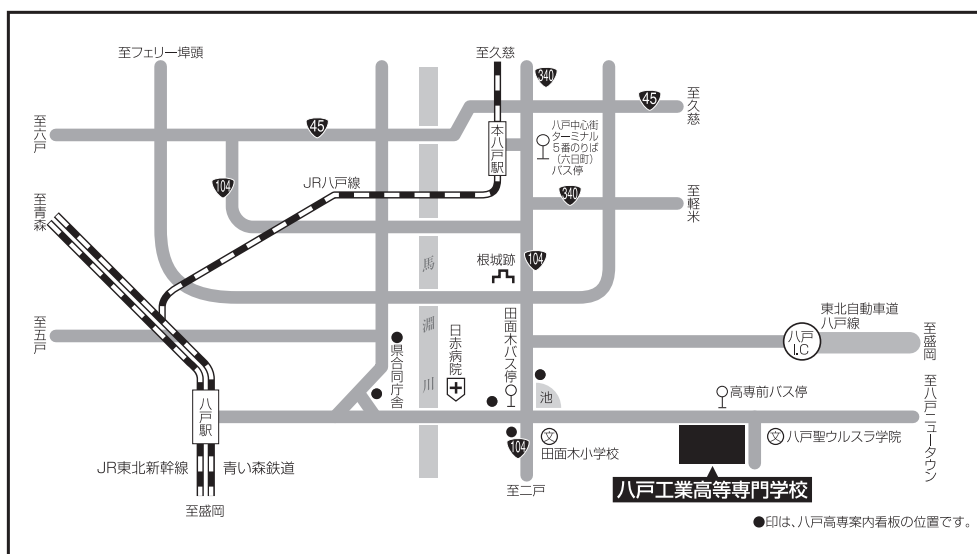
試験場案内

★ 八戸駅から高専まで（東北新幹線八戸駅から高専まで2.8km）

- タクシー（約5分）
- 南部バス（約10分）
 - ・ 八戸ニュータウン・聖ウルスラ学院線（八戸ニュータウン行）高専前下車
 - ・ 八戸駅・聖ウルスラ学院線（聖ウルスラ学院行）高専前下車
- 南部バス／市営バス共同運行
 - ・ 八戸駅線（司法センター前・田面木・日赤病院経由）（中心街方面行）田面木下車（徒歩10分）

★ 八戸市内六日町から高専まで（JR八戸線 本八戸駅から高専まで約5km）

- タクシー（約20分）
- 市営バス（約30分）
 - ・ 八戸聖ウルスラ学院線（聖ウルスラ学院行）高専前下車
- 南部バス（約30分）
 - ・ 八戸駅線（司法センター・田面木経由）田面木下車（徒歩10分）
 - ・ 一日市線（司法センター・田面木経由）田面木下車（徒歩10分）
 - ・ 三戸方面線（司法センター・田面木経由）田面木下車（徒歩10分）



令和6年度国際的エンジニア育成特別選抜

入学願書

八戸工業高等専門学校

受験番号	※		
志望コース	コース		
不合格の場合に希望する選抜区分	推薦選抜 ・ 学力選抜		
志願者	フリガナ		
	氏名	平成 年 月 日生	男・女
	現住所	(〒) TEL() -	
	在籍中学校等	(校名)	立
(志願者)平成・令和 年 月 卒業見込 (所在地)			
	(〒) TEL() -		
保護者	フリガナ		
	氏名		
	志願者との続柄	父・母・その他 ()	
者	現住所	志願者と同じ場合は「本人に同じ」と記入する。	
	(〒) TEL() -		

(注) 裏面の「記入上の注意」を参照してください。

令和6年度国際的エンジニア育成特別選抜

写真票

八戸工業高等専門学校

受験番号	※		
志望コース	コース		
フリガナ			男・女
氏名	平成 年 月 日生	男・女	
写真貼付			
令和5年7月以降に撮影した正面向き、上半身、脱帽縦6cm×横4.5cmの大きさのものを貼付してください。			
写真の裏に氏名を明記してください。			
全体をのり付けしてください。			

(切りはなさないでください)

令和6年度国際的エンジニア育成特別選抜

受験票

八戸工業高等専門学校

受験番号	※		
志望コース	コース		
フリガナ			男・女
氏名	平成 年 月 日生	男・女	
試験場所 八戸工業高等専門学校			
試験日時			
日時	9月9日(土)		
時間			
9:40~10:30	数 学		
11:00~11:50	英 語		
11:50~12:30	昼 食		
12:40~13:40	実験レポートの作成		
14:10~16:40	面 接		

(切りはなさないでください)

注意

- ボールペン等(後で消えないもの)により楷書及び算用数字で記入してください。
- ※欄は記入しないでください。
- 該当箇所は○で囲んでください。
- この受験票は大切に保管し、試験日及び入学手続日の際に必ず持参してください。
- この受験票は学力確認検査の際、机の上に置いてください。
- 裏面「受験者心得」をよく読んでおいてください。

受験者心得

1. 試験当日は、9時20分までに指定された試験室に入室してください。
2. 上履きは不要です。学力確認検査の際は試験に不要な物は、まとめてカバン等に入れ、机か椅子の下に置いてください。
3. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験場本部で指示を受けてください。ただし、試験開始後20分以上遅刻した場合は入室できません。
4. 受験票を紛失又は忘れてきた場合は、直ちに試験場本部に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。
5. 机上には受験票、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り以外は置かないでください。
6. 途中退室はできません。

※その他詳細については、入学者募集要項を参照してください。

(切りはなさないでください)

記入上の注意

1. ※欄は、記入しないでください。
2. 該当箇所は○で囲んでください。
3. 「不合格の場合に希望する選抜区分」欄について
不合格の場合に受験を希望する選抜区分（推薦選抜、学力選抜）全てを○で囲んでください。○で囲んでいない選抜試験を受験する場合は、再度出願及び検定料が必要となりますのでご注意ください。
4. 「志望コース」欄について
①提出後に志望コースの変更はできません。
②コース名は略称の記載でかまいません。

[略称]

機械・医工学コース	→	機械・医工学
電気情報工学コース	→	電気情報
マテリアル・バイオ工学コース	→	マテリアル
環境都市・建築デザインコース	→	都市建築

(切りはなさないでください)

令和6年度 八戸工業高等専門学校 国際的エンジニア育成特別選抜

志 望 理 由 書

志望コース	コース	ふりがな 氏 名		受験番号 ※
<p>冊子版をご使用 ください。</p>				

記入上の注意

- 1 黒色のボールペンを用い、自筆で丁寧に書いてください。
- 2 ※印欄は記入しないでください。

令和6年度入学者選抜試験

入学検定料領収書・受付証明書貼付票

八戸工業高等専門学校

種 類	コ ー ス 名	氏 名
本 科 (特別選抜)		

冊子版をご使用ください。

注 銀行の出納印のあるC票「入学検定料領収書・受付証明書」の裏面にのりをつけて貼り付けてください。

※ ゆうちょ銀行からの振込の場合は、「振込依頼書（お客さま控）」の裏面にのりをつけて貼り付けてください。

入学検定料の納入について

- ◎ 入学検定料をゆうちょ銀行から振込む場合は、別紙「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振込む場合の注意点」をご参照ください。
- ◎ 入学検定料をゆうちょ銀行以外の銀行等から振り込む場合は、次のようにお願いします。
 1. 入学検定料は、必ず下記の本校指定の「入学検定料振込依頼書」を利用ください。なお、振込の際は別途手数料が必要となります。
 2. 入学検定料の振り込みは、下記振込用紙のA票・B票・C票の「志願者」欄を記入のうえ、銀行等(ゆうちょ銀行を除く。)の窓口にて振込み願います。ただし、ATMからの振込はしないでください。
 3. C表の「入学検定料受付証明書」は、「入学検定料受付証明書貼付票」に貼付のうえ、願書受付期間内に本校に提出してください。
 4. **納入期間** 〔国際的エンジニア育成特別選抜〕 令和5年8月7日(月)から令和5年8月25日(金)まで

本件に関する問い合わせ先：総務課財務係 TEL 0178-27-7228

A票

入学検定料振込依頼書

ご依頼日		令和	年	月	日	電	信	放	送	円		
振込先	青森銀行 八戸支店	預金種目	普通	口座番号	2005038	入学検定料	¥	1	6	5	0	0
						振込手数料						
受取人	フリガナ	コウセンキコウホンブ										
	氏名	高専機構本部										
志願者	フリガナ											
	氏名											
	住所	(〒 -)										
		(TEL - -)										

出納印

B票

入学検定料振込通知書

依頼日		令和	年	月	日	千	円				
入学検定料						¥	1	6	5	0	0
振込先	青森銀行八戸支店										
受取人	フリガナ	コウセンキコウホンブ									
	氏名	高専機構本部									
志願者	フリガナ										
	氏名										
	住所	(〒 -)									
		(TEL - -)									

出納印

C票

入学検定料領収書・受付証明書

依頼日		令和	年	月	日	千	円				
入学検定料						¥	1	6	5	0	0
振込先	青森銀行八戸支店										
受取人	フリガナ	コウセンキコウホンブ									
	氏名	高専機構本部									
志願者	フリガナ										
	氏名										
	住所	(〒 -)									
		(TEL - -)									

振込手数料				円
-------	--	--	--	---

出納印

※ 取扱金融機関へのお願い

1. 当日中に取扱くださるようお願いいたします。
2. 出納印は、A・B・C票への3カ所にもれなく押印してください。
3. B票は、取りまとめ店を経由して八戸工業高等専門学校へ通知願います。
4. C票は、必ず志願者(振込人)にお返しく下さい。

(取扱店保管)

(取扱店→取りまとめ店(青森銀行八戸支店)→八戸高専)

(入学検定料受付証明書貼付用)

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。
ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は、募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）」を受領してください。
- 4) 「振込依頼書（お客さま控）」は「入学検定料領収書・受付証明書貼付票」に添付のうえ、願書受付期間内に本校に提出してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

8000034		振込依頼書(兼振替払出請求書) [電信扱い]		「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛																																														
※太枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※□枠欄は、該当の項目にレ印をつけてください。 △ 総合口座の場合は通帳に記載のある方のみご記入ください。																																																		
ご依頼日		年 月 日		※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人負担のお取扱いはできません。																																														
金融機関名	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他		支店名	支店																																														
お受取人	預金種目	<input type="checkbox"/> 1 普通(総合) <input type="checkbox"/> 2 当座 <input type="checkbox"/> 座 <input type="checkbox"/> 4 貯蓄 <input type="checkbox"/> 9 その他 ()		金額	<table border="1"> <tr> <td>十</td><td>萬</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td> </tr> <tr> <td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td> </tr> </table>	十	萬	千	百	十	円	□	□	□	□	□	□																																	
	十	萬	千	百	十	円																																												
□	□	□	□	□	□																																													
フリガナ	フリガナ		※金額の頭に「¥」をご記入ください。																																															
おなまえ	おなまえ		振込金額	5万円未満	5万円以上																																													
			料金(消費税込)	648円	864円																																													
おとところ	郵便番号 (-)		フリガナ																																															
	フリガナ		おなまえ																																															
ご依頼人	日中ご連絡先電話番号		通知番号																																															
	記号		番号(左詰めでご記入ください)																																															
払出口座番号	郵便番号 (-)		お届け印																																															
払出口座名義人(代理人)	おとところ		おなまえ																																															
科目	取扱年月日	取扱時間	受払摘要																																															
請求種別	取扱店番号	処理通番	代行店番号																																															
払出口座番号	お受取人おなまえ	お受取人おなまえ	振込先	様																																														
	払出口座名義人	払出口座名義人	ご住所	様																																														
振込金額	円	振込料金	円	円(消費税等を含む。)																																														
合計金額	円	払出明細番号																																																
<table border="1"> <tr> <td>電</td><td>印</td><td>振</td><td>本・代・使</td><td>本・代・法</td><td>検</td><td>印</td><td>取</td><td>受</td> </tr> <tr> <td>帳</td><td>票</td><td>替</td><td>()</td><td>()</td><td>重</td><td>票</td><td>扱</td><td>付</td> </tr> <tr> <td>簿</td><td>簿</td><td>付</td><td>使</td><td>法</td><td>重</td><td>票</td><td>扱</td><td>付</td> </tr> <tr> <td>記</td><td>記</td><td>付</td><td>任</td><td>任</td><td>重</td><td>票</td><td>扱</td><td>付</td> </tr> <tr> <td>号</td><td>号</td><td>付</td><td>任</td><td>任</td><td>重</td><td>票</td><td>扱</td><td>付</td> </tr> </table>						電	印	振	本・代・使	本・代・法	検	印	取	受	帳	票	替	()	()	重	票	扱	付	簿	簿	付	使	法	重	票	扱	付	記	記	付	任	任	重	票	扱	付	号	号	付	任	任	重	票	扱	付
電	印	振	本・代・使	本・代・法	検	印	取	受																																										
帳	票	替	()	()	重	票	扱	付																																										
簿	簿	付	使	法	重	票	扱	付																																										
記	記	付	任	任	重	票	扱	付																																										
号	号	付	任	任	重	票	扱	付																																										
<small>(4桁目) OCR用 (取扱郵便局・取扱店一受持貯金事務センター) 764600(27-TF) ゆうちょ銀行</small>																																																		